

北海道洞爺湖サミット等の概要

サミットの歴史

サミットとは、主要国首脳会議の略称です。日本、フランス、米国、英国、ドイツ、イタリア、カナダ、ロシアの八か国の首脳と欧



第1回ランブエ・サミット(昭和50年11月、フランス)(時事)

サミット開催状況

回数	開催期間	国	都市
第 1 回	1975(昭和50)年11月15日～17日	フランス	ランブエ
第 2 回	1976(昭和51)年6月27日～28日	米国	ブルートリコ
第 3 回	1977(昭和52)年5月7日～8日	英國	ロンドン
第 4 回	1978(昭和53)年7月16日～17日	西ドイツ	ボン
第 5 回	1979(昭和54)年6月28日～29日	日本	東京
第 6 回	1980(昭和55)年6月22日～23日	イタリア	ヴェネチア
第 7 回	1981(昭和56)年7月20日～21日	カナダ	オタワ
第 8 回	1982(昭和57)年6月4日～6日	フランス	ヴェルサイユ
第 9 回	1983(昭和58)年5月28日～30日	米国	ウイリアムズバーグ
第 10 回	1984(昭和60)年5月2日～4日	西ドイツ	ボン
第 11 回	1985(昭和61)年5月4日～6日	日本	東京
第 12 回	1986(昭和62)年6月8日～10日	イタリア	ヴェネチア
第 13 回	1987(昭和62)年6月19日～21日	カナダ	トロント
第 14 回	1988(昭和63)年7月14日～16日	フランス	アルジュ
第 15 回	1989(平成元)年7月9日～11日	米国	ヒューストン
第 16 回	1990(平成2)年7月15日～17日	英國	ロンドン
第 17 回	1991(平成3)年7月7日～9日	西ドイツ	ミュンヘン
第 18 回	1992(平成4)年7月6日～8日	日本	東京
第 19 回	1993(平成5)年7月7日～9日	日本	東京
第 20 回	1994(平成6)年7月8日～10日	イタリア	ナポリ
第 21 回	1995(平成7)年6月15日～17日	カナダ	ハリファックス
第 22 回	1996(平成8)年6月27日～29日	フランス	リヨン
第 23 回	1997(平成9)年6月20日～22日	米国	デンバー
第 24 回	1998(平成10)年5月15日～17日	英國	バーミンガム
第 25 回	1999(平成11)年6月18日～20日	西ドイツ	ケルン
第 26 回	2000(平成12)年7月21日～23日	日本	沖縄
第 27 回	2001(平成13)年7月20日～22日	イタリア	ジェノバ
第 28 回	2002(平成14)年6月26日～27日	カナダ	エバンス
第 29 回	2003(平成15)年6月1日～3日	フランス	エビアン
第 30 回	2004(平成16)年6月8日～10日	米国	シーアイランド
第 31 回	2005(平成17)年7月6日～8日	英國	グレンイーグルズ
第 32 回	2006(平成18)年7月15日～17日	ロシア	サンクトペテルブルグ
第 33 回	2007(平成19)年6月6日～8日	西ドイツ	ハイリゲンダム

州連合(EU)の委員長が年に一回集まって、その時々に世界が直面している重要な問題について話し合っています。第一回サミットは、昭和50年にフランスのジスカール・デスタン大統領の提案でフランス・ランブエ工で開催されました。

その後、五一年のペルトリコ・サミットからはカナダが参加し、五一年のロンドン・サミットからは欧州共同体(EU)(現在は

EU)の欧州委員会委員長が参加するようになりました。そして、平成九年のデンバー・サミットからはロシアが正式に参加し、翌年のバーミンガム・サミット以降、G8という呼称が用いられるようになります。



第33回ハイリゲンダム・サミット(平成19年6月、ドイツ)(時事)

北海道洞爺湖サミット及び各閣僚会議の開催概要



サミットの会場となるザ・ワインザーホテル洞爺



外務大臣会議の会場となる京都迎賓館



財務大臣会議の会場となる大阪国際会議場

北海道洞爺湖サミット等の特徴

今回のサミット等の特徴としては、次の諸点が掲げられます。

- 一三年の米国における同時多発テロ事件以来、我が国で初めて開催されるサミットであること。
- 反グローバリズムを掲げる団体による暴動が大きな脅威となっていること。
- G8各国以外にも、中国を中心とする様々な国の要人の参加が見込まれること。